

国際ハイウェイの提唱

絶対的価値の探究と新世界の創造

国際文化財団創設者 文 鮮 明

国際ハイウェイは人類の理想を達成する一つ的手段であります。今日、すべての人類は飢餓、疾病、戦争からの解放を切望し、平和と幸福に満ちあふれた理想世界を願っております。人類がいただいているこのような願望を、実現不可能な夢で終わらせることはとうてい出来ません。

私たち一人一人が国籍を越えた統一世界に生きたいという強い願望をいただいています。このような心からの願望は神のいただいている願望でもあり、真の理想であります。試練と苦痛に満ちた二十世紀も終わりに近づき二十一世紀を迎えようとしています。二十一世紀に新しい文明社会を創造するためには、各国が国益を追求することをやめ、グローバルな価値観を確立しなければなりません。

勝手な国益の追求は、敵意と闘争をもたらすだけなのです。隣国の幸福と平和なくして自国の幸福と平和は維持できません。世界平和は国籍の違いを超越した全人類に対する愛という観点からのみ考えることが出来るものです。

今や社会、経済、組織に関する新しい学術理論を提案してゆくことが必要な時だと思えます。そして、それに基づいた新しい国際的経済秩序を確立する必要があります。その結果、私たちは莫大な経済的浪費と資源の損失を避けることが出来るでしょう。そして、すべての人類が平和と幸福を享受する権利を得るため、世界と人類という視点から新しい土地利用計画を推進することが出来ます。こうした土台の上に理想世界が確立され、恒久的な平和が実現するとともに、人々は幸福で豊かな生活を享受するでしょう。

人類一家族という理想を実現する方向で、東洋と西洋の諸国を連結するのが国際ハイウェイの構想です。一つの計画は、第一段階で日本・韓国・中国を連結し、中国本土、南アジア、中近東を通過してソ連及び欧州に至るといふものです。このハイウェイは、世界のすべての国々を直接結合させようとするものです。その間の大都市の近郊にはハイウェイに隣接して空港を建設し、出入国の検問所をつくり、ビザを必要としない簡単で迅速な出入国システムの採用も可能です。ハイウェイの両側少なくとも一キロの地帯は、中立の緩衝地帯を設け、国境を超越した地域とします。そして、高速乗用車や観光バスを利用する人々のための、宿泊や娯楽施設を建設します。

この提案は、未来の理想世界を実現するための具体的な計画の一部であります。世界の人々を一つに結ぶ高速輸送のネットワークをつくり、世界の至る所に短時日で往復できるようになれば、それだけ地上天国の実現は早いといえるでしょう。世界の経済が統合されるにつれ、広範な経済の発展が可能となり、人々はみな豊かな生活を営み、大部分の時間をレジャーに費やすようになるでしょう。世界を旅行しながら、自然を愛し、自然から学び、自然の美について神に感謝し、他国の人々のために生き、お互いに愛し合うときが過ごせるようになるでしょう。私は、すべての人々が、真の生活を楽しむ理想世界が必ず来るといふことを確信しています。